

Orero

No,50!!



みんな、ありがとう！
第50号記念増ページ！！

子午線ウォーク特集！
ウツソ、もうすぐ帰ってくるヨ！！

Infomation ～イベント情報～

☆12月12日（日）ボランティアを考えよう

14：00～16：00、クリスタルタワー10Fにて

講師：一宮社会福祉協議会 岩城 かずし。予約不要です。ぜひお気軽にお越しください。

☆12月13日（月）「僕らの不登校」被災地キャラバンIN明石

18：00～20：00、明石市立勤労福祉会館にて

予約不要です。ぜひお気軽にお越しください。

☆12月18日（土）親と子の忘年会

14：00～17：00、神戸フリースクールにて

今年最後の親の会です。一般の方もぜひご参加くださいね。

☆12月20日（月）もちつき大会

午前中から準備をして、夕方まで行います。神戸フリースクールにて。

おもちをつきたい人も、食べたい人も、奮ってご参加くださ～い。

☆2005年1月28日（金）～31日（月）アートパークフェスタ

11：00～16：00、神戸アートビレージセンターにて。

1Fギャラリーで不登校の子どもたちの作品展をします。見に来てくださいネ。

☆冬期のお休み：12月23日から1月13日まで。

カンパありがとうございました！

オーレ口通信は皆様のカンパにより発行しております

梅原 美佐

坂本 郁子

杉浦 昭代

所 薫子

松下 和実

(順不同、敬称略)

郵便振込み

01120-9-81163

神戸フリースクール

メンタルフレンド派遣しまあ～す！

『心の友』…なんて大げさなものではないけれど、
「不登校して、ひとりで過ごしてるのがつまんな～い」
って思っている子どもたちのもとへ遊びに行く
おにいさん・おねえさんがフリースクールで待ってま～す！
子どもたちの希望にあわせて、ピッタリの人を選びます。

顔合わせの上で決定しますから、ご安心を。

お問い合わせは、神戸フリースクールか

不登校ネットワーク兵庫(078-366-0367)まで。

ホームページ <http://www.freeschool.jp/friend/>

DEAR KFSのみなさま 木村 蘭

みんな元気ですか？私はあい
かわらずです。オーレ口通信、
予定表、送ってくれてありがと
う。KFSのことを想うと私も
また、がんばっていかないと
思えます。

そして、明日の小テストのた
めに、ドイツ語の単語を頭に
めこんでいるところです。

最近はずっと秋やね。色
んな場所でもキンモクセイのいい香
りがする。秋のキツツと引き
まいった冷たい空気は好きだ
けど、寒いのは、やっぱり嫌い。夜とか
はもう、寒さにこころえることも
あつて、考えたんやけど、寒いと
必要以上に悲観的になって、み
じめな気持ちになつて、不幸な
気分になるんよ。ね。(私だけ？)
だから寒いのは、嫌いなんで
す！京都のきびしい冬をこ
るかしら…。

子午線ウォークの準備は、も
うほとんどできたかな？ま
た、実行委員のメンバーが
ばつてくれているのでしょう。私
もみんなと水本荘も泊まって、
騒ぎたい！！でも月曜日の授業
はあまり休めないのがまん
ます…。久しぶりにみんなと会
えるので、すっごく楽しみです！
晴れるといいね。

H.P - WWW.FREESCHOOL.JP/KFS

MAIL - TOKASYA@HOTMAIL.COM

お問い合わせ・TEL & FAX 078-366-0333

住所・兵庫県 神戸市 中央区 下山手通 8丁目 8-10



KOBE FREE SCHOOL

よく生きる

田辺 克之

どうなっているんだろう
時代に流されて
ふりかえる間もなく
ぶかぶか
漂っているうちに
社会の空気が
すっかり変化して
いつのまにか
戦場になっていた
憲法第9条は
どこに消えてしまったの
市民の叫びは
時代の大儀に
かき消され
だれも叫ばなくなつて
黒い雲がこの国の
空一面にひろがつて
……………
暗雲をつき破つて
一条の光を見るのは
いつのことだろう

「与えられた命だから、
一年でも二年でもよく
生きたい」と。

こんなたいそうな言
葉を若い者が言うとは
が浮くような感触があ
るが、80才をすぎた老
人がしみじみ語る。と
ずしり重みを感じる。
一年一年をよく生きる
とはどういうことなの
か。若いころは学業に
げみ、エリート道を歩
いて、それなりの財も
地位も得て満足する者
もいるだろう。ひとより
秀でた芸やわざを身に
つけ社会的な評価と名
声を夢見る人もいる。一
歩ぬき出て自分を売る
ことが大事だと考える
若者も多い。我が子が
受験戦争に勝ち抜いて
いく姿に拍手を送る親
もいる。これがよく生き
るということなのだろ
うか。長い競争社会
になじんでくると自己
中心の気持ちが強いか
ら他者が見えてこない。
他者への配慮などして
いれば、おくれを取る

ことになるわけだから、見
て見ぬふりをして生きて
いく習慣が身についてしま
った。アジアの最強国とし
てこの国はゴーマンで、お
しつけがましい親切を過
去の代償としてふりまいて
いる。
この国に生まれてゴメン
ナサイと思うことがある。
この国にあつて、よく生き
るとはどういうことなの
だろう。自分の中にある
封建制、排他性など島国
根性から抜け出し、なん
度も脱皮することで、身
体にしみついた古くさいに
おいと汚れを洗い落とす
ことから始めることだろ
うか。

他を思いやり、他と心が
通いあい、涙や汗を共有し、
共生できる自分に育てる
ことが、よく生きることな
のだろうか。60才になつて
も残念ながら……よく生
きてるとは思えない。
そろそろ人生も仕上げ
に入らないといけない年齢か
もしれないのに、いまだ折
り返し地点をまがったばかり
の気分である。
来年はもう一歩前へと気
持ちだけは先行している。
今日はギックリ腰でフリ
ースクールを休んでしまつ
た。気持ちに身体がついて
いかない……残念



初めまして

森田和花です

生まれは…西宮です。
初めてフリースクールに
来た時に私は「え？ここが
フリースクール？」って思い
ました。その理由は私が予
想してたのとは、学校みた
いなく、想像してた
のでいっけん家でビックリ
!!しました!!
趣味は、習字で…ダンの
上にいきました!!
自慢?! 予知能力!
一回行った所は絶対に覚
えます!! ※勉強はムリxx!!
みんな優しいからす
ごくウレシかったです!!
これからもよろしくお
ねがいします。



はじめまして

原口亜子です

生まれの所は、奈良県
です。
フリースクールは、予想
よりもずっと楽しい所だ
った。
来始めた時は、しんどか
つたけど今はみんなとも
仲よくなれてくんのが楽
しみになってます。笑
これからも
よろしく
おねがい
します。
あこ



オーレロデビュー

はじめまして。つちい?
くにちゃん?こ、国本絃
子です。オットー人、お子
人の主婦スタッフです。
あつてもアニキより若い
ヨ!!子午線にはお見送り
しか行けなくて残念でし
た。これからは家庭をかえ
りみず!? どんどん色々な
事に参加させてもらいた
いと思っています!
よろしくお願ひします♪

「禁煙のすすめ」

あにき

フリースクールにやつて
きて2ヵ月半たちました。
忘れかけていたことを思い
出したり、これまでの人生
で体験できなかったこと
を体験したりしてとても
いい感じです。いい出会い
といい経験ができて、フリ
ースクールにこれほど本当に
良かったなと思っています。
というわけで、いい友人
に囲まれた今の環境でし
か出来ないことをしよ
う!と先日の一入会議で決
め、いかだ製作ペースの練
習として禁煙をすること
にした。



えりなちゃんやよつぴや
あやちゃんたち、みんなの
励ましのおかげで今日現
在15日間禁煙生活が続い
ています。が、禁断症状が
思ったより激しくて苦し
んでいます。草野球のチー
ムメイトに「次の試合のオ
ーダーどうする？」と聞かれ
た時に「紫」と答えたり、
「今日の晩飯どこに行
く?」の問いかけに對する
僕の答えが「金魚のえさ
は？」だったりかなりあや
しい時期がありました。い
までもいらいらしたり短気
になったりしています。が、
フリースクールの皆さんは
いい人だと思ふので許し
てやってください。。。

アートパークフェスタ
05年1月28日（金）
～31日（月）

新開地
アートヴィレッジセンター
1Fギャラリーにて！！



表現
生命が
出る
と
図



ほっとメール
まりちゃんママ

今日は麻里がKFSに初めて行ってからちょうど一年の記念日です。道に迷いつつ、どんなところかなと、わくわくドキドキしながら訪ねたことをよく覚えています。KFSのみなさんと知り合えて、私の世界も広がった気がします。また一緒にイベントを楽しませていただきますので、よろしくね。



編集集中記

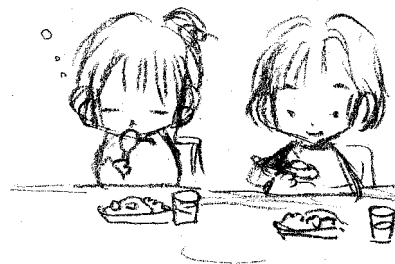
TERA

ただ今、オーレロ通信第50号の編集集中。
後ろで、アニキいまむゝに原稿のタイピングをしてもらっている。タイプが早い人材が居てとても助かる。だが、彼が真面目に働いている間は、俺だけ休憩する訳にもいかないのは困ったものである。そんなわけで、俺は今、「推敲してるつもりがウンウンうなり続けるだけのマシーン」と化している。
オーレロ通信も第50号を数え、自分が関わったのはここ数号だけなのだが、よく50回も作ったものだと感心してしまう。
今回のオーレロは子午線ウオーク特集ということで、俺自身、参加するのは多分5回目なので、正直感想はこれといってない。ただ、比較的スムーズに終わったかな？などと、達観した眼で見えてしまうのだ。
まあ、ここ三年ばかり続

けてきた、俺は子午線になったら風邪をひく、というジンクスを破れたのは良かったかもしれない。
その辺りの感想はきつと他のメンバーが面白おかしく書いてくれてる。さて、季節はもう12月、フイリピンに行った健太は帰ってくるし、俺も一歳をとり、二十歳になる。健太とは毎日のようにチャットしているの、あまり距離を感じない。チャットのみならず、ネットゲームで対戦したりもしている。恐ろしく便利な世の中になったものだ。
しかし、中にはインターネットやパソコンを敬遠する人もいる。「そんなもの必要ない。昔ながらのものが良いんだ。若い人はメールばかりで、誰も手紙を書かない」とか。誰か、昔ながらのものが悪いとは一言も言っていないのに……。

メールはメールで便利だし、手紙には手紙にしかない利点がある。そもそも、手紙だって、考えられた当初は新しい画期的な技術だった苦だ。
郵便が始まったのだから、人類の歴史で考えれば、つい最近の事である。その当時には「言う人が居たのかも知れない」「手紙なんて駄目だ。口で言葉を伝えないでどうする」と。
——随分脱線してしまった。
結局、新しいものが始まった頃に批判されるのは仕方ない事だ。動物とは変化を恐れるものである。好きなら批判すればいい。そして、批判した所を改善してゆけばいいのだ。新しい物の長所を見抜き、古い物に蓄積された知識を拾う。そんな自分で常に在りたいと思う。
不登校もそうだ。「学校に行かない」という、自分達の世代では考えつ

かなかった行為を、旧人類は認められないのだ。自分達の決めた枠から外れる事を恐れている。言い換えれば、不登校を恐れているのだ。
子ども達には、保守的な日本民族、頭の堅苦しい古臭い連中を蹴散らして、新しい時代を築いて欲しいと思う。
最後の最後に悪ノリして、ちよつと過激な文章を書きました。反省の意を込めて、こつと締めくくろうと思います。
みんな平和で、仲良く暮らせたら最高だよ、と。



- 考える種 ⑤ -

「話題の本」と言われる本に食指の動かない私には、珍しく読んでみたいと思っていた本が最近文庫化されたので早速読んでみた。天童荒太著「永遠の仔」全5刊。金曜の夜読み始めて月曜の夜大きなため息とともに読み終わった。トールキン作「指輪物語」以来1年ぶりのいっき読み。子どもの虐待、父親殺し、サスペンスという内容からして私の興味をそそる要素いっぱいの小説なのに単行本出版当時すぐ読まなかったのは、きっと今思えばその頃いっぱい悩みを抱えていて自分自身が精神的にひどい状態だったから、とてもこんな内容を余裕を持って受けとめて、（本を読むと言う意味で）楽しめることは出来なかったからだろう。本当に重い内容だった。3人の子どもの心境にシンクロしてしまって3、4日はもう傷ついてクタクタになりながら読んだ。子どもの親に対する想いの深さ、親から傷つけられたときの心の動き、その状態に差はあるけれどこう思うだろうこういう行動をするだろうと自分の心の中にある子どもの部分は共感してしまう。丁度この本を読んだ後、茨城県で自分の両親を殺す事件が2件続いていた。ニュースでは「自勝手な行動」とかコメントしていたけど、私はかわいそうな子、こんなことする程まで苦しんでたんだ、いくら19才だ28才だといっても苦しむこどもの部分は関係ないのに胸が痛くなった。彼らの心に寄り添ってくれる人がひとりもいなかったのだろうか。こんな意見を言うと必ず加害者を擁護するのかもしれないに受けとめられるけれど、私は子どもに関係する事件があった時、ただ単にしてしまった事よりその裏にあるそこに至るまでの事やその子の心の内に思いを馳せてしまう性分なのです。一番自分を受け入れてもらいたい人に受け入れてもらえないつらさを抱えたまま成長して罪をおかしてしまう、誰かを殺さなければ自分が生きていけないなんて思わせてしまうとは本当に悲しい事です。重く沈んだ気分でしたので中和する意味で続けて読んだのは、二ノ宮知子のコミックで「のだめカンタービル」音大を舞台に「天才ファミリーカンパニー」の時と同じくたくさんの個性的な人達が出てきて生き生き動きまわり、人と人が関わりあう楽しさが描かれていて私の心は生き返りました。このところ読んだ本とか仮屋崎省吾さんの生徒の写真を見て感動したこともあって思うのだけれど、もしかしたら自分が救われるのは自分の内にあるものを表現できる手段を持つのもひとつの方法なのかもしれない。人とかがかわるしんどさと楽しさ、自分とかがかわる喜びと苦しさ、2つのバランスをどうとるかむずかしいものです。



大石 寿子

さくら苑との交流

あにき

下山手にある特別養護老人ホーム「さくら苑」と交流を始めました。昼休みの再度公園までのお散歩に一緒にさせてもらい、お話ししたり一緒に遊ぶのを食べたり楽しく活動させてもらっています。まだまだ初期段階で、僕たちが役に立ったりといったことはあまりないかもしれませんが、これから交流を続けていく中で、高齢者の方々の接し方や交流のあり方を試行錯誤しながら見つめていきたいと思います。それでも、さくら苑の高齢者の方々はフリースクールの子どものように見えるだけでとても楽しそうに見えます。孫のように見える子ども達が新鮮で親しみやすい存在なのかもしれない。僕たちにとっても、そんな高齢者の方々とのおつきあいは得るもの大きいと思います。さくら苑と交流することを通じて、高齢者の生活

や福祉についての理解を深め、お互いがさらにたかめあえるようなすばらしい関係を築いていければ良いなと思っています。

淡路島に

行ってきました

よつぴい

台風の影響で土砂崩れなど岩城さん家は大変だったそうです。役に立っているのかわからないまま台風後3回目の訪問。帰りに山ほどのみかんと新鮮な魚をもらいました。「作れるか?」「岩木さんのお父さんに聞かれて獲れたての魚を食べたかった私は「明日ランチやし、料理多少出来るんで」と適当なことを言つてすぐ後悔した。次の日てら先生のありがたいう指導を受けながら鯛の煮付、卵焼き、味噌汁、焼き魚と純和風に完成した。人に食べてもらう嬉しさをしみじみ感じました。

Actor 前編

大槻 未来

「アクちゃん。今日はどうしよう。」
「何が?」
「晩ご飯。私が作るんだ。」
「ハンバーグはどうだ?」
「いいね。ハンバーグ。」
「耳で聞いている人は、なにげない二人の会話に聞こえるけれど、目で見た人は「あれ?」と思うだろう。」
「実は「アクちゃん。」と呼ばれた人がいないのだ。」
「私の指には指輪がはまっている。よく見るとその指輪がしゃべっているのだ。」
「この指輪に出会ったのは、半年前。」
「私はいつもの街まで買い物きたのよ。」
「この街にくると、いつも行く骨董品屋をのぞきに行ったら、私はまよわずに、指輪がおいてある場所まで行った。」
「そこで気がついた事があった。昨日までにはなかった指輪がおいてあったのだ。」
「おじさん。」
「ん?なんじゃ?杏ちゃん。」
「杏ちゃんというのは私の名前だ。」
「この指輪なに?昨日まではなかったけど?」
「昨日、店の奥のほうから見つけたのじゃ。」
「へい。それじゃ、これをください。」
「指輪の形はドラゴンだった。アクター(Actor)とフタに書いてあったのじゃが...」
「指輪に名前?」
「そうなんじゃ。それに説明書もついているのじゃよく読むように!」
「え...?」
「それきりで会話が途切れた。おじさん...。必死で説明してたなあ...」
「店を出たら、アクちゃんがしゃべったのはびっくりしたな...」
「お前はだれだ。」
「だもんなあ。」
「だれ?」
「俺だよ。俺。アクターだよ。」
「え...?」
「初めてだな。そんなにおどろかれたのは。」
「私は指輪をふり回した。」
「ふりまわすな!目が回る...」
「ごめん...。それよりなんでしゃべるの?」
「俺が生き物だからだ。」
「鉄の指輪なの?」
「ああ。」

後編へ続く

米づくりレポート

えりな

今年の米づくりについて
とめてみました。
では、田植えからいしま
す!!とありえず、雨でし
た。最近フリースクールの
行事はほとんど雨です。た
ぶんこの頃から「KFS雨
男伝説」が出てきたと思
う...

でもそんな雨の中、みん
なすこく元気でした!!
岩城さんフアミリーか
ら、去年よりずっとうま
なつたて言われたり、思
ったより早く作業が終わ
ちやったりしました。
でも二つだけ去年とかわ
らなかつた事があります。
やつぱりみかちゃんがい
ました。まあいつもの事
ですね。

次は稲刈りです!!
なんと新メンバーが入
りました。スタッフのアニ
キ(今村さん)です。29歳
です。とってもたよりに
なるおもしろいお兄さん
です!!やつぱり男性メン
バー

が入ったおかげで作業
もはかどりました。残
った時間にバレーと宝
さがしもしちゃいました
つ。帰りはもうヘトヘト
でした。でもお風呂の
おかげで生きがえった
感じがす。働いたあとの
お風呂は最高です。
次はだつて...なん
ですけど、大変な事が
起きました。

くり返してくる台風の
せいで、淡路で土砂崩
れがおきたんです!!
岩城さんたちのいる一宮
では雨が300ミリ以
上ふつたそうなんです。

なので今回は、みん
なで考えた結果、岩城
さんたちの土砂崩れの
あとかたづけの手伝
いをする事にしました。
現地に行ってみると、
思ったよりヒドイ事にな
っていました。牛舎の上
の山がくずれ、土砂で
牛舎がこわれていまし
た。

とりあえず、みんな
で土や砂といっしょにな
がれてきた木を運んで

燃やしました。大変だつた
けど、どんどんきれいな
つていくのが嬉しかった
です。岩城さん達も喜んで
くれたんで、もう嬉しく
なりました!!

次はやつと脱穀です!!
土砂はだいぶましになつた
んだけど、今までふつた雨
のせいで土がドロドロし
た。みんな体中まっくろに
なりながら作業してまし
た。最後の作業なので、み
んなかなり気合いが入つて
ました。

そのおかげで、あまり
いい天候じゃなかつたのに
130キロもお米を収穫
する事ができました。
今回の米づくりは去年
よりも勉強になる事が多
かつたような気がします。
牛と友達になれたし!
また来年の米づくりも
がんばります!!



子ども会議の内容!!

えりな

とりあえず12月の予定
を決めました。2004
年最後の月なので、もち
つき、大掃除、クリスマス
パーティー、etc 予定がい
っぱいの月になりました。体
験中のあるちゃんわかち
んの好きなフットサルも
あります。

あと、めいちゃんからの
注意で、KFSのトイレの
フタ(?)は閉めよう!!とい
うことです。確かに女子が
危ないので男子たちは気
をつけてあげて下さい。
2005年まであと少
し!最後の月をいっぱい
楽しもう!!

ちなみに来月は:
アイススケート、六甲山
でガラス工芸(ロップウエ
ーに乗る)スキー、しあわせ
の村、etc が希望にま
した。

『だから
やめられない』

ちくりん

フリースクールのスタッ
フを始めてから、4年ほど
になるだろうか。

ふと思うときがある。
「いろんな人に会ってきた
なあ」と。そして、「この出
会いがじつに楽しい。けれど、
そう思えるようになったの
は今、オトナになってから
である。

子どものころから、ひと
りっ子のわりにはいろんな
人にもみくちやにされて
きた。それは父の転勤ゆ
えだ。2年おきには繰り返
す転勤...。私がひとりであ
ることは都合がよかったに
ちがいない。振り回された
(と思っていた)私は学校
が変わる度に、刺すよう
な注目を受けた。好奇
の注目を受けた。転校
生の洗礼を思う存分味わ
った。

なのに、なかなか人見知
りは変わらなかった。人に
話しかけるのも、何かをた

ずねるのも、上手にで
きなかつた。話しかける
タイミングをつかむのが
ヘタだつた。「今話しか
けていいかな」と迷つて
いるうちに、「まあいい
や」と気持ちが悪えて
しまうのだ。行く先々
の空気に馴染むのに時
間が必要だつた。馴染む
までには、いじめられた
りけなされた。り、典型
的な転校生の役をさせ
られていた。「どうして
もつと積極的になれな
いんだろ」と悩んだ
りしたこともあった。で
も、積極的になるのも
怖かつた。

今思えば、それは子
どもの心理としては当
然のことだつた。子ども
にとつては、学校が社
会。ひとつの集落とも
例えられそう。あの
狭い教室に40人ほど
がつめこまれ、ものすこ
い人間関係が渦巻いて
いる。誰もが行く。あの
場所に行けないと、自
分の価値は下がり、親
にも迷惑をかけてしま

うと思ひ込んでいた私は、
小さな、でもものすこ
大きな社会の中に入るこ
とに必死になっていたの
だ。ひとり新しい教室に
入るには、まずは自分の
存在を消すことが大切だ
つた。ただでさえ転校生は
目立つものだが、それをあ
えて目立たないようにし、
既に出来上がっているみ
んなの様子を探っていた。
もちろん、それはみんなと仲
良くなりたからであり、
友だちを作ることには楽
しみだつた。いろいろなタ
プの子がいて、ステキな
人に出会えると「私もこ
んな人になりたいなあ」と思
った人になっていた。

オトナになると学校は
もうないので、自由に自分
の行きたいところへ行ける
ようになった。自分が会
いたいと思う人に会えるよ
うになった。今の私は、こ
れまで会ってきたすべての人
の姿である。中でもフ
リースクールの活動は私にと
つて、様々な出会いをもた
らしてくれたステキな場所
だ。私はフリースクールの

活動に携わりながらいろ
ろな子に出会ったり、ほ
かの場所でも楽しい子ど
もたちと一緒に時間をす
すことができて、本当に
うれしく思っている。自分
の身体の中に流れている
何か動き続けていること
を実感できる。今のこの
私に、つないでくれたの
は、これまでの人との出
会いだ。私はいろいろな
人に支えられている。「私
はみんなに生かしてもら
っているんだあ」と大げ
さなことを思い、これか
らもう生きていくために、
いろいろな人との出会い
を大切にしたいと思つて
いる。まだまだたくさん
の人の人に出会いた
い。だからフリースク
ールつてやめられない。オ
ーレ口50号おめでとう。

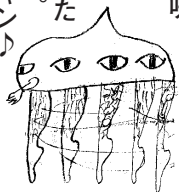


「子午線ウォーク 実行委員長」

とつすい

今回の子午線は特に問題もなく、たくさんの方が完歩出来ました。ぼくは何もしてないけど、優秀な部下(?)たちのおかげでいいイベントになりました。今回は自分が生徒・参加者ではなく実行委員長という目線でやっていたので(まあたいたことはやってませんけど...)生徒の時とは違う楽しさがありました。周りを見る目やいろんな人からのアドバイス、もちろん歩いたりしゃべったりするのも楽しかったです。

ぼくにとって今回と前回の子午線の違いは立場や接し方が変わっているの
である意味
新鮮で
ちとつと
ばかり
成長できた
旅でした。
チャンチャン♪



みかのしごせん

みか

第11回子午線ウォークの実行委員を務めた、みかです。初めての下見は8人という大人数で行きました。天気が悪かったのが残念でした。ちよとコースは迷ったけど、何の問題もなく下見は終わりました☆しおり作りもがんばって作りました。明石フリースクールのコピー機が壊れたことはちよとあせりました。前日にお弁当を頼もうとしたら弁当屋は留守電でした。弁当屋にファックスを送ろうとしたら丁寧な言葉が見つからず1時間悩みました。という前途多難な日々が続きました。

ドキドキの当日!!お弁当はばっちり頼めました!!去年の子午線とはコースは違うけれど、1日目の明石から小野という長い距離をほ

んどの人が完歩しました。その後に食べたカレーはうまかった(泣)風呂も最高でした……
筋肉痛でむかえた2日目の朝。実行委員3人とビデオ係のTERRAは朝もはよから朝食づくり!!テンション上がっているはずが、寝起きで機嫌が悪い模様(ウソ)そして2日目も無事完歩!!水本さんが作る料理はすごくおいしかったです!!



子午線の感想

(インタビュアー あや)

ヒガシ

- Q 去年と比べてどうでしたか?
A 良かった。
Q 天気はどうでしたか?
A 晴れてた。
Q みんな様子はどうでしたか?
A 分かんない。
Q 地図はわかりやすかったですか?
A わかりやすかった。
Q 嫌な事はありませんか?
A いや、なかった。
Q なにがいちばん楽しかった?
A バンド練習。
Q ぜんぶ歩けた?
A はい。
Q ゴールしたときの気持ちは?
A 嬉しかった。
Q どんな風に?
A ……。

子午線の思い出

田野 アキラ

一目目明石から小野までの40キロという距離は僕にとつてはたいした距離ではなかったが、体力に自信がない人にはかなり過酷な距離だったと思う。だから先頭と最後尾の差が二キロも出てしまったのだと僕は思う。この距離を縮めるには、どうしたらいいのかわからない。というのが次回への課題だと思ふ。例えば差を開かないように先頭の人から後ろに気を配って歩くとか、チェックポイントをもつと増やしたりして常に先頭と最後尾の距離を縮めないといけない。

それから、一目目みんながゴールしたときお風呂セツトを車に積んだままで、みんながお風呂に入れないというハプニングがあった。これはみんなの注意不足だった。確かに子午線は楽しかったが、微妙なハプニングも続いたのでその事を反省し、次回の課題にしたい。

☆子午線ウォーク☆

まり



子午線ウォークは、今年初めてだったので、まあとりあえず行ける所まで行こうと思つていたら当日になり、1日目はお弁当屋さんの所ぐらいいで足が痛くななり、後は車に乗り、2日目にちよと歩いただけで車行き。最後の数m歩いて、ゴール……。日ごろの運動不足が原因だと反省した子午線ウォークでした。

子午線

めい

私は、子午線ウォークに参加して、4回目になる神戸フリースクールの大森です。

初めての頃は、小学校とかで、体力とかも、全然なくてただフリースクールのお兄ちゃんやお姉ちゃんに着いていくのがやつとつてとこでした。でも、絶対に車で拾われたいように、ただただそれを目標にして、意地と根性で、歩いてました。(結局車にはおもしろい、拾われませんでした(笑))

それからというものの、2回3回と回がまして行くうちに、車で拾われなくなり、一番最新の子午線ウォークでは、1日目のカンポにいたった訳であり……

なかなか、夜も暗くなつて、毎回、最後は車でだつたのが……今回は歩けたから嬉しかったです!

子午線ウォークに参加するたびに思う事は、参加する事に意味があり、どれだけ歩けたとかじゃなくて、つて思います。だから是非来年の秋もう二回歩きたいです。

最後に、今年のウォークで自己ベストがだせたのがサイコーでした。

「子午線ウォーク」

大槻 未来

一目目の最初のほうは歌をうたいながら歩けたが、気がついたら無口で、友達ともしゃべらず、もくもくと歩いてた。二日目……。一日目のつかれがとれず、車に乗ってしまった。(友達と二緒に)バンドの練習をしたのが一番楽しかった。

